

学校教育目標

心優しく たくましく ～ 共生・思いやり・自主自立・課題解決 ～

学校概要	創立 49 周年	学校長 山我 智康	副校長 久保 友子	2 学期制	一般学級: 18	個別支援学級: 4
	児童生徒数: 716 人	主な関係校: 富岡小・西富岡小・能見台小・能見台南小・さわの里小				

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	富岡中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
「自分を見つめ、生き方を考える」	富岡中学校 富岡小学校 西富岡小学校 能見台小学校 能見台南小学校	「TWO YOU」 優・「自己にも他者にも思いやりのある子」 勇・「未来を見すえ、一步踏み出し、表現できる子」 富岡中ブロック自分づくり教育を推進する。 合同授業研究等を通じて、教務主任、児童生徒指導専任、養護教諭による相互評価を確実に行う。 子ども像を共有し、情報共有を図りながら生徒指導上の問題や学力不振を改善する。

中期取組目標

- 自分を見つめ、生き方を考える力の育成を目指します。
- ・自己肯定感を高め、他者を理解できる力の育成を目指します。
- ・夢や目標をもち、生き方を追求する姿勢を育てます。
- ・自主的に学ぶ力の育成を目指します。
- ・コミュニケーション能力の育成を目指します。

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知	新3観点を意識した授業展開をし、主体的・対話的で深い学びを実現する。実現する為に、全職員が『授業力向上校内研修』を積極的に取り組み、授業力を高め合う。また、新たに改訂された市学状の分析チャートを活用することで、生徒に適した指導方法を職員一人ひとりが考える。
担当 総務部・研究	
豊かな心	①「自分づくり・パスポート」を使って、活動や行事の目的を意識させたり、振り返りを行わせたりすることで、生徒のキャリア形成と自己実現を図る。②生徒会活動及び学級活動等の充実を図り、自治活動能力の向上やコミュニケーション能力の育成を目指す。
担当 指導部・特活指導	
健やかな体	①基本的生活習慣の定着に向け、健康教育の充実を図る。②体力の向上に向け、保健体育の授業を通して、継続的に補強運動に取り組む態度を育てる。③感染症対策への意識が高まるよう、様々な場面で指導し、生徒の実生活につなげていく。
担当 指導部・学習指導(体育科)	
自分づくり教育(キャリア教育)	学校・学年行事に力を注ぎ、自己肯定感や自己有用感の向上に繋げる。自分づくり教育講演会をはじめ、職業講話、職場体験、進路学習などのキャリア教育を軸とした自分づくり教育を推進し、主体的に人生設計をする能力や態度を身につけ、生涯にわたって学び続ける意欲を身につける。
担当 総務部・研究(自分づくり教育)	
特別支援教育	①学校カウンセラー、専任、養護教諭、特別支援担当だけでなく、生活指導部とも連携し、個に対する支援について検討を積極的に行う。②個別の支援計画・個別の指導計画を活用して、組織的な個への支援を充実させる。
担当 総務部・研究	
学校運営協議会(地域連携)	①学校運営協議会の活動を学校便りなど様々な場面を通して保護者や地域に報告し、学校への理解・協力を得られるように努める。②地域により関心が持てるよう、地域の方との顔の見える関係を目指し、地区別集会を開催する。
担当 地域連携委員会	
生徒指導	①生徒一人ひとりに寄り添い、変化をいち早く見取ること・変化に気づくことを全職員で意識する。②職員間で情報共有を密にし、問題行動の未然防止、早期発見・早期対応、再発防止に努める。③教育相談とアンケート調査を丁寧に行い、生徒の悩みや問題を把握し、組織的に対応する。
担当 指導部・生活指導	
人権教育	①教育活動全体を通して自他の価値を尊重しようとする意欲・態度を養い、それを「伝え合い」「認め合い」「磨きあう」ことを実践させていく。②差別や偏見に対して自ら判断し、正しいことを進んでできる心を育て、「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校を目指す。
担当 指導部・学習指導(人権)	
いじめへの対応	①いじめ一斉解決キャンペーン、アンケート調査を行い、いじめの未然防止、早期発見に努める。②Y-Pアセスメントを実施し、子どもの社会的スキルの育成状況を把握し、有用な横浜プログラムを行う。③教育相談活動を充実させるため、アンケートを変更し、今後の運営方法を検討する。
担当 生徒指導専任・指導部生活指導	
人材育成・組織運営(働き方改革)	①キャリアステージに応じた、資質能力を高めるOJTを各分掌にて展開し、全職員の指導力の向上を図り、中堅職員や若手職員の学校運営への参画を促すことで組織的な活動を進める。②年間行事予定の見直しや、行事の精選を積極的に行い、ゆとりのある環境を整備することで、生徒と向き合う時間を確保することに努める。
担当 総務部・教務	